



教育長 高月 晴彦

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。また、旧年中は宇佐市の教育行政推進に対し、ひとかたならぬご支援、ご協力を受け賜りましたことに対し、心よりお礼申し上げます。

さて、昨年新型コロナウイルス感染症の影響は否めませんでした。ワクチン接種や新型コロナの感染の仕組みの解明が進み、変異株の毒性が弱まっていることも相まって、社会経済がウィズコロナに舵を切り始め、3年ぶりの開催というイベントがかなり出てきたような気がします。そのような中、教育委員会関係でも、年始めの成人式をはじめ、学校では子供たちが楽しみにしている運動会や修学旅行など大事なイベントが開催できましたことを嬉しく思っています。今年こそ、新型コロナウイルス感染症が収束し、対面でのコミュニケーションが制限なく行うことができることを願ってやみません。

さて、今年は、豊川小学校増築工事、西部中学校長寿命化改修工事がスタート、昨年着工した長洲公民館につきましては、来年度中の完成、供用開始を計画しております。しかし、こうしたハード面での整備を進めるとともに、「大人が学び子どもたちが学ぶ教育の郷づくり」の基本理念の実現を目指すためには、学校教育、社会教育両面での各種施策の充実を図ることが重要となります。そのために、教育委員会一同、一層努力してまいり所存ですので、引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げ、年頭のあいさつといたします。本年もよろしくお願いします。

旧四日市小学校開校150周年記念 ドローン撮影

四日市北小学校と四日市南小学校の前身となる、旧四日市小学校の開校150周年記念行事が、11月30日(水)に行われました。

両校の在校生や保護者、地域の方々など約850人で旧四日市小学校の校章などを人文字で描き、ドローンで撮影しました。



令和4年度 小中学校体育館電灯交換ボランティア

毎年、株式会社九電工大分支店宇佐営業所様のご厚意(同社の「さわやかコミュニティ旬間」活動の一環)により、市内の小中学校体育館の故障した電灯をボランティアで交換していただいています。

おかげさまで明るい体育館となり、学校では大変助かっています。

ありがとうございました！



💡電灯取替校💡

- ・横山小
- ・八幡小
- ・四日市北小
- ・院内北部小
- ・西部中

千 玄室 氏による講演会を開催しました

宇佐市には、かつて宇佐海軍航空隊が存在したことから、宇佐海軍航空隊に関連する資料や遺構が多く残されています。

戦後75年以上が経過した現在、戦争体験を直接聴くことが難しくなっているなかで、宇佐の若い世代の方が「平和の大切さと命の尊さ」について考える機会となるよう、茶道裏千家の前家元で旧日本海軍の特攻隊員だった千 玄室 氏による講演会を12月20日(火)、宇佐文化会館ウサノピアで開催しました。

千 氏は学徒出陣により海軍に入隊し、14期飛行予備学生として訓練を行い特攻隊員となりました。ご自身は出撃することなく終戦を迎えましたが、多くの同期生が

宇佐海軍航空隊に関連する資料や市内の戦争遺構についてホームページで詳しく紹介しています。



宇佐海軍航空隊から出撃しています。

千 氏の平和に対する思いの原点が特攻隊員としての経験であり、同期生の思い出が残る宇佐で「若い世代に伝える 一盤からピースフルネスを〜学徒出陣とは〜」を演題に、自身の経験と平和への思いを市内高校生など約820人へ語っていただきました。



令和5年 宇佐市二十歳のつどい

令和5年1月8日(日)、今年度二十歳を迎えたみなさんの門出を祝い、宇佐文化会館大ホールで晴れやかに宇佐市二十歳のつどいが催されました。



1月24日から30日は「全国学校給食週間」です

学校給食による教育効果を促進する観点から、昭和25年度より1月24日から30日までの1週間が「全国学校給食週間」となっています。この期間中、全国で様々な取り組みが行われています。

宇佐市では、大分県産・宇佐市産の食材や、昔の給食で定番だったクジラを使ったメニューが登場します！

この機会に、多くの人の努力と協力によって給食ができていたり、食べ物から命をいただいていることを改めて考えてみませんか？

市学校給食課HPでふるさと食材や毎日の給食について紹介しています！



図書館へ寄附をしていただきました

11月24日(木)、大分みらい信用金庫100周年記念事業寄附受納式が宇佐市役所で行われました。

創立100周年を記念して、児童図書購入費100万円を寄附していただきました。

未来を担う子どもたちの心を育む図書の購入に使用させていただきます。ありがとうございました。



じいじ、ばあばの孫育て講演会

「絆をつなぐ・笑顔をつなぐ 三世代の子育てとは」～来てうれしい 帰ってうれしい 今どきの孫育て～

社会教育課では、家庭教育支援活動の一環として子育て講演会を毎年実施しています。

近年、核家族や共働き夫婦が増え、おじいちゃん、おばあちゃんの子育てへの理解や協力が必要とされてきていることから、今年は孫育て中の祖父母を対象とした講演会を10月22日(土)に開催しました。

講師におおいた観光特使、県南落語組合会長で口演家の矢野大和さんをお迎えし、29名の参加者へ現代の子育てについて、楽しくユーモアたっぷりのお話をいただきました。

講演後、参加者はグループに分かれて孫育ての悩み相談や意見交換を行い、矢野さんのアドバイスを受けていました。

講演テーマ

- 変わっちよるで、子育ての今・昔！
- 子育ては三世代を巻き込んで...
- 必要とされる喜び、生きがい、やりがい
- 孫もいろいろ 幼少期から社会人まで
- 教えて大和さん

